

(様式2)

## 学校関係者評価報告書

愛媛県立丹原高等学校

学校番号( 13 )

評価実施日

令和3年2月19日(金)

委員

氏名

所属等

備考

玉井 治樹

元県立学校長

山内 雅明

四季彩農園代表

鎌田 竹広

鎌田農園代表

明比 卓志

西条市役所(産業経済部長)

野島 貴子

民生児童委員

評価・提言等

提言等に対する改善方策等

1 今年度の最終評価について

(1) 自己評価全体について

評価項目が分かりやすく整理されており、目標も具体的な数値が示されており明確である。先生方が誠心誠意取り組んでいる姿を見せていただいている。グローバルGAP認証取得も3年目を迎え、今年度は台湾研修が実施できなかったが今後も実施できるようお願いしたい。  
今後とも、丹原高校の伝統を守りつつも文武両道を目指し、新たな歴史、伝統を育ててほしい。

・本校の現状や課題が明確になるように、自己評価項目について随時見直しを行い、より検証しやすいものとする。  
・よい点は継承し、改善すべき点はできることから変更していく。特に地元中学生に対して何ができるか検討するとともに、地域振興に寄与する人材育成に取り組んでまいりたい。  
・台湾研修については、実施できるのであればより内容のある研修となるよう努めてまいりたい。

(2) 特別活動・生徒指導

生徒は礼儀正しく挨拶もよくできている。子どもたちが相談しやすい雰囲気づくりがなされており、きめ細やかな生徒指導を今後お願いしたい。  
部活動は、スポーツライミング部、男子ソフトテニス部の新設に伴い、入部生徒が増加しており地域のニーズに応えている。今後も生き生きと活動させ、学校に学校に活力を与えてほしい。  
運動会や文化祭などの学校行事やボランティア活動ではコロナ禍で実施が困難な状況であったが、できる範囲で活動できたと思う。

・生徒同士・生徒と教員の良好な人間関係づくり、生徒が相談しやすい環境づくりに努めるとともに、いじめや体罰のない明るく楽しい学校生活を送れる環境づくり、生徒の居場所づくりにも一層努めたい。  
・部活動・学校行事の充実を地域と連携して推進し、園芸科の生徒だけでなく、普通科の生徒に対しても体験的な学習ができるように努めたい。

(3) 学習指導・進路指導

生徒が熱心に学習活動に取り組んでおり、成果も上がってきているようで喜ばしい。今後も授業改善にも努め、分かる授業の実践と個別指導の充実により、一人一人を見つめた指導をお願いしたい。  
進路指導では、先生方の指導・熱意により、良好な結果が得られている。進学指導では、昨年度に比べ国公立大学合格者数が減少したが、関東の有名私立大学に合格するなど地道な成果を上げている。丹原高校への地域の期待は大きいので今後もよろしくをお願いしたい。

・基礎基本の定着と分かりやすい授業の実践に加え、朝補習の充実を図りたい。また、日々の授業の改善を図るとともに、自習室を活用し、生徒の主体的な学習の充実を図るとともに、教員が互いに刺激しあう環境づくり、授業力の向上に努めたい。  
・本校独自の進路ノート「キャリアパスポート」の充実を図りながら、将来「働くこと」の意義を理解し、自分の果たすべき役割と立場を踏まえ、多様な生き方に関する様々な情報を取捨選択・活用し、主体的に判断できる力を身に付けさせていきたい。

<p>(4)園芸科学科</p> <p>コロナ禍ではあったが、菊花展や寄せ植え講習会、野菜苗販売会など地域と連携した取組が行われている。また、小中学生との交流も数多く行われており、今年度は三浦保愛基金に採用された「リヤカー販売」は園芸科学科の新たな活動として魅力ある取組である。</p> <p>また、マスコミ等に園芸科学科の取組が数多く紹介されており地域住民に園芸科学科のPRができています。</p> <p>グローバルGAP認証取得については、今後も継続していただき、周桑地域の農家のモデルとなるよう安全・安心なブドウが生産できるようお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園芸講習会やボランティア活動等に積極的に参加させ、地域との交流を推進する。また、普通科の生徒との連携活動を推進し、生徒の活躍の場の提供と一人一人の成長を図る。</li> <li>・野菜苗販売・菊花展を積極的にアピールし、入場者数のさらなる増加を目指す。</li> <li>・農業クラブ活動では、プロジェクト活動を充実させていきたい。</li> <li>・グローバルGAPについては、生徒の引継ぎを確実にいき、今後も台湾へ輸出できるよう取り組んでまいりたい。</li> </ul>
<p>2 学校運営への提言など</p> <p>「丹高マニフェスト」に基づき、生徒一人一人の豊かな学びの実現という目標に向けて、校長のリーダーシップのもとよく取り組んでいる。</p> <p>丹高だより等の刊行物やホームページも充実しており、生徒がそれぞれの活動に主体的に取り組んでいる様子が伺える。</p> <p>保護者や地域住民、中学校関係者等にしっかり理解していただき、丹原高校を誇りに思える学校づくりを進めて、地元生徒の確保に向けて一層の努力をお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニフェストや自己評価項目を今年度、分かりやすく改めた。今後も常に点検・検証しつつ、学校運営の活性化を心掛ける。</li> <li>・丹高だより等の刊行物やホームページの充実を図るとともに、PRを工夫し丹原高校への理解を深めていただく努力を続けたい。</li> <li>・校務分掌等の見直しを行い、よりよい丹原高校づくりのために何ができるかを全員で考え、実践していく。悩み等を気軽に相談できる風通しのよい環境づくりに努めてまいりたい。</li> </ul>